

## 4歳児 年間指導計画

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生活に見通しを持ち、遊びや生活を進めていく中で積極的に活動にかかわったりしながら、園生活を十分に楽しむ。</li> <li>●友だちや保育者の話をよく聞き、相手の思いを受け入れながら、自分の気持ちや考えを言葉で相手に伝える。</li> <li>●自分なりに考えたり工夫したりしながら繰り返し取り組み、やり遂げた満足感を味わう。</li> </ul>					
期	1期(4・5月)	2期(6月～8月)	3期(9月～12月)	4期(1月～3月)		
育てたい子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい環境に興味関心を持って関わろうとする。</li> <li>・生活のルールを少しずつ身につける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの遊びに興味を持ち、自分のしたい遊びを見つける。</li> <li>・基本的な生活習慣や園生活の決まりが分かり、スムーズに取り組みようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちといろいろな遊びを楽しみながら、自分がしたい遊びを追求する。</li> <li>・運動遊びやゲーム遊びに興味を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを伝えたり、友だちの考えを受け入れたりしながら、遊びを広げていく。</li> <li>・自分の好きな遊びに集中し、あきらめずに物事に取り組む。</li> </ul>		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園生活に慣れ、安心して過ごす。</li> <li>・生活の仕方がわかり、できることは自分でしようとする。</li> <li>・自分のやりたい遊びを見つけ、教師や友達とふれあって遊ぶ楽しさを味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達とのふれあいを通して、一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> <li>・いろいろな素材に親しみ、自分なりに表現することを楽しむ。</li> <li>・思ったことや考えたことなどを表現し、いろいろな素材や用具の扱いを知る。</li> <li>・身近な自然にふれ、見たり遊んだりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と関わりながら遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>・いろいろな素材に親しみ、自分なりに表現することを楽しむ。</li> <li>・身近な自然に十分にふれあい、興味をもって、見たり、考えたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や友達と関わりながら、自分なりの力を発揮して、活動に取り組む。</li> <li>・進級への期待を持つ。</li> <li>・冬の自然や春の訪れを感じ、関わって遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>		
学校行事	<input type="checkbox"/> 入園式 <input type="checkbox"/> 歓迎レク <input type="checkbox"/> 保育参観 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 公園探検	<input type="checkbox"/> 交通安全教室 <input type="checkbox"/> 全校校外学習 <input type="checkbox"/> 七夕集会 <input type="checkbox"/> 保育懇談会	<input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 運動会 <input type="checkbox"/> 学習発表会 <input type="checkbox"/> 公園探検 <input type="checkbox"/> 保育懇談会	<input type="checkbox"/> いちご狩り <input type="checkbox"/> 保育参観 <input type="checkbox"/> お別れ遠足 <input type="checkbox"/> 卒園式		
内容	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事、排泄、着脱などの基本的な生活の仕方を知り、自分でしようとする。</li> <li>・教師や友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> <li>・手洗いがいの習慣を知り、身につけようとする。</li> <li>・安全な遊具や用具の使い方を知る。</li> <li>・園での1日の流れや生活の仕方を知る。</li> <li>・持ち物の準備や始末をできるだけ自分でしようとする。</li> <li>・年長児に親しみをもち、関わろうとする。</li> <li>・友達と一緒に食べることを楽しむ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。</li> <li>・遊具や用具の扱い方を知り、安全に使って遊ぶ。</li> <li>・梅雨や夏を健康に過ごすために必要な生活の仕方を知る。</li> <li>・園生活の決まりに気付く。</li> <li>・基本的な生活習慣の仕方が分かり、自分でできることは自分でしようとする。</li> <li>・簡単なルールのある遊びを楽しむ、約束を守ろうとする。</li> <li>・年長児に親しみをもち、関わろうとする。</li> <li>・身近な自然に親しみ、世話や収穫を楽しみながら、興味、関心をもつ。</li> <li>・土、砂、水などの感触を楽しむ。</li> <li>・具体的な物を通して、数や量、色や形などに興味をもつ。</li> <li>・園生活や遊びに必要な言葉の使いかを知る。</li> <li>・したいことや困ったことなどを言葉で伝えようとする。</li> <li>・絵本や読み聞かせに興味をもって、見たり、聞いたりする。</li> <li>・身の回りにある素材や用具に親しい、かいたり、作ったりすることを楽しむ。</li> <li>・音楽に合わせて自由に体を動かしたり、教師の真似をして体を動かす。</li> <li>・生活のリズムを取り戻し、必要な習慣を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな遊具や用具を使い、友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> <li>・みんなと一緒に食べる楽しさを味わう。</li> <li>・安全な遊び方を知り、気を付けて行動する。</li> <li>・友達と生活する中で、きまりの大切さに気付く、守ろうとする。</li> <li>・気の合う友達との関わりを楽しみ、自分の思いを出す。</li> <li>・共同の遊具や用具を大切に、みんなで譲り合って使ったり、片づけたりする。</li> <li>・身近な物で考えたり試したりしながら遊ぶ。</li> <li>・季節により、自然や人の生活も変化するということに気付く。</li> <li>・秋の収穫物の収穫や食べることを喜んで、楽しんだりする。</li> <li>・知っていることや感じたこと、考えたことなどを教師や友達に伝えようとする。</li> <li>・いろいろな題材の絵本などに興味を持って見たり聞いたりする中で、言葉には響きやリズムがあることに気付く。</li> <li>・いろいろな素材や用具を使って自分がしたい遊びに必要なものを使ったり、作ったりする。</li> <li>・音楽に合わせて、体を動かしたり、自由に表現したりする楽しさを味わう。</li> <li>・いろいろな材料を自分のイメージに合わせて、見立てたり、工夫したりして使う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でできることは自分で行い、基本的な習慣を身に付ける。</li> <li>・行事を通して、日本の伝統的な生活や習慣を知る。</li> <li>・寒さに負けず、十分に体を動かし、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを感じる。</li> <li>・簡単なルールを作り出し、友達と一緒に遊びを楽しむ。</li> <li>・よいこと悪いことがあることに気付く、考えながら行動する。</li> <li>・最後まであきらめずに運動遊びやゲーム遊びに取り組む。</li> <li>・いろいろな伝承遊びを友だちと一緒に楽しむ。</li> <li>・冬の自然現象や春の訪れに気付く、見たり触れたりして遊ぶ。</li> <li>・生活や遊びの中で、数量や図形、文字に興味を持つ。</li> <li>・教師や友達の話を聞き、内容を理解しようとする。</li> <li>・生活や遊びの中で、自分が思ったことや困っていることなどを言葉で伝えようとする。</li> <li>・絵本などからイメージを広げて想像することを楽しむ。</li> <li>・遊びに必要なものを友達と一緒にいかたり、作ったりして、それを使って遊ぶ。</li> <li>・みんなで心を合わせて歌うことを楽しむ。</li> <li>・一緒に過ごした友達に感謝の気持ちをもつ。</li> <li>・進級することに期待をもち、楽しみにする。</li> </ul>
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と同じことをしたり、触れ合ったりして楽しむ。</li> <li>・身近な自然にふれ、心地よさを味わう。</li> <li>・友達と一緒に教師の話を楽しみながら聞く。</li> <li>・簡単なあいさつをしようとする。</li> <li>・してほしいことや困ったことなどを教師にいろいろな方法で伝えようとする。</li> <li>・友達と一緒に絵本を見たり、聞いたりして楽しむ。</li> <li>・自由にかいたり、作ったりすることを楽しむ。</li> <li>・歌を歌ったり、手遊びをしたりして楽しむ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇遊びの楽しさを感じられるように、教師がモデルとなって積極的に取り組んでいく。</li> <li>◇適度に休憩をとれるように、活動や場を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇トラブルでは、一人ひとりの気持ちを受け止め、相手の気持ちに気付くようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬休み明けは、家庭での経験が共通のものとして広がることを予想し、遊具や遊びのコーナーを整える。</li> <li>◇イメージを表現できるようなコーナーを設けて、自分で考えたり、試したり、工夫したりして遊びを進められるようにする。</li> <li>◇ごっこ遊びなどにじっくり取り組めるように遊びの場を構成し、展開に応じて変化させていく。</li> <li>◇同じ目的や興味を持つ友達との考えが伝わるように、いろいろな方法で援助し、自分たちで遊びを展開できるようにする。</li> <li>◇友達との関わりの中で、一人ひとりのアイディアの認めたり、取り入れたりするように援助し、それぞれの子どもが自己発揮できるようにする。</li> </ul>
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に絵本を見たり、聞いたりして楽しむ。</li> <li>・自由にかいたり、作ったりすることを楽しむ。</li> <li>・歌を歌ったり、手遊びをしたりして楽しむ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇遊びの楽しさを感じられるように、教師がモデルとなって積極的に取り組んでいく。</li> <li>◇適度に休憩をとれるように、活動や場を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇トラブルでは、一人ひとりの気持ちを受け止め、相手の気持ちに気付くようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬休み明けは、家庭での経験が共通のものとして広がることを予想し、遊具や遊びのコーナーを整える。</li> <li>◇イメージを表現できるようなコーナーを設けて、自分で考えたり、試したり、工夫したりして遊びを進められるようにする。</li> <li>◇ごっこ遊びなどにじっくり取り組めるように遊びの場を構成し、展開に応じて変化させていく。</li> <li>◇同じ目的や興味を持つ友達との考えが伝わるように、いろいろな方法で援助し、自分たちで遊びを展開できるようにする。</li> <li>◇友達との関わりの中で、一人ひとりのアイディアの認めたり、取り入れたりするように援助し、それぞれの子どもが自己発揮できるようにする。</li> </ul>
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に絵本を見たり、聞いたりして楽しむ。</li> <li>・自由にかいたり、作ったりすることを楽しむ。</li> <li>・歌を歌ったり、手遊びをしたりして楽しむ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇遊びの楽しさを感じられるように、教師がモデルとなって積極的に取り組んでいく。</li> <li>◇適度に休憩をとれるように、活動や場を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇トラブルでは、一人ひとりの気持ちを受け止め、相手の気持ちに気付くようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬休み明けは、家庭での経験が共通のものとして広がることを予想し、遊具や遊びのコーナーを整える。</li> <li>◇イメージを表現できるようなコーナーを設けて、自分で考えたり、試したり、工夫したりして遊びを進められるようにする。</li> <li>◇ごっこ遊びなどにじっくり取り組めるように遊びの場を構成し、展開に応じて変化させていく。</li> <li>◇同じ目的や興味を持つ友達との考えが伝わるように、いろいろな方法で援助し、自分たちで遊びを展開できるようにする。</li> <li>◇友達との関わりの中で、一人ひとりのアイディアの認めたり、取り入れたりするように援助し、それぞれの子どもが自己発揮できるようにする。</li> </ul>
	表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に絵本を見たり、聞いたりして楽しむ。</li> <li>・自由にかいたり、作ったりすることを楽しむ。</li> <li>・歌を歌ったり、手遊びをしたりして楽しむ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇遊びの楽しさを感じられるように、教師がモデルとなって積極的に取り組んでいく。</li> <li>◇適度に休憩をとれるように、活動や場を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇トラブルでは、一人ひとりの気持ちを受け止め、相手の気持ちに気付くようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬休み明けは、家庭での経験が共通のものとして広がることを予想し、遊具や遊びのコーナーを整える。</li> <li>◇イメージを表現できるようなコーナーを設けて、自分で考えたり、試したり、工夫したりして遊びを進められるようにする。</li> <li>◇ごっこ遊びなどにじっくり取り組めるように遊びの場を構成し、展開に応じて変化させていく。</li> <li>◇同じ目的や興味を持つ友達との考えが伝わるように、いろいろな方法で援助し、自分たちで遊びを展開できるようにする。</li> <li>◇友達との関わりの中で、一人ひとりのアイディアの認めたり、取り入れたりするように援助し、それぞれの子どもが自己発揮できるようにする。</li> </ul>
◎環境構成 ◇援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎園は安心してきて、楽しいところであると感じられるように、材料や遊具を準備するとともに個人スペースの場を確保する。</li> <li>◎徐々に遊具の種類を多くしていき、ひとりひとりの子どもが自由に使い、無理なく新しいことにも興味をもって参加できるようにする。</li> <li>◎好きなことが見つかったら、少人数でじっくり取り組めるような場を多様に作って、安心して遊べるようにする。</li> <li>◎園生活の楽しさや生活の仕方がわかるように丁寧に関わる。</li> <li>◎一人ひとりが安心して自分を表せるようにありのままの姿を受け入れ、信頼関係を築いていく。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎子どもたちが自分から遊びや活動に取り組めるように、興味、関心に応じて環境を構成する。</li> <li>◎一人ひとりの遊びや興味、関心の変化を把握して、環境を再構成する。</li> <li>◎自然と十分にふれあいがもてるように、栽培物の環境を整備しておく。</li> <li>◎梅雨や夏ならではの季節を感じるような環境を構成するとともに、静と動のバランスを考え、気持ちを発散できるように工夫する。</li> <li>◎教師が仲介し、友達との接し方や遊びへの参加の仕方がわかるような場面をとらえて援助する。</li> <li>◎遊びの楽しさを感じられるように、教師がモデルとなって積極的に取り組んでいく。</li> <li>◇遊びの楽しさを感じられるように、教師がモデルとなって積極的に取り組んでいく。</li> <li>◇適度に休憩をとれるように、活動や場を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎友達との関わりが持てる場を工夫し、一緒に活動する喜びを感じられるようにする。</li> <li>◇クラスのみんなでできるゲームなどを繰り返しできる環境づくりをする。</li> <li>◇自然との出会いの機会を十分に生かす。</li> <li>◇子ども同士の間で遊ぶ機会を大切にしながら、表現する意欲や創造性を育てるよう配慮する。</li> <li>◇補えた虫などのふれあいのなかで、生死について気付かせる。</li> <li>◇季節や事象の変化にふれる機会を持つようにし、保育者自身が身近な事象を気付く、子どもの感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。</li> <li>◇遊びの楽しさを感じられるように、教師がモデルとなって積極的に取り組んでいく。</li> <li>◇適度に休憩をとれるように、活動や場を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎冬休み明けは、家庭での経験が共通のものとして広がることを予想し、遊具や遊びのコーナーを整える。</li> <li>◇イメージを表現できるようなコーナーを設けて、自分で考えたり、試したり、工夫したりして遊びを進められるようにする。</li> <li>◇ごっこ遊びなどにじっくり取り組めるように遊びの場を構成し、展開に応じて変化させていく。</li> <li>◇同じ目的や興味を持つ友達との考えが伝わるように、いろいろな方法で援助し、自分たちで遊びを展開できるようにする。</li> <li>◇友達との関わりの中で、一人ひとりのアイディアの認めたり、取り入れたりするように援助し、それぞれの子どもが自己発揮できるようにする。</li> </ul>	
家庭・小中学部との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して登園できるように保護者から家庭での様子を聞き、理解に努める。</li> <li>・クラスだよりなどを通して、子どもの様子を細やかに伝え、園と家庭が互いに情報交換しながら子どもたちの成長を支えることができるように関係を作る。</li> <li>・保育参観などの行事を通して、運営方針や学級目標に対して、理解を促す。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・汗もかきやすく、水遊びも行う時期なので、着替えの準備や体調管理に気を付けてもらうことを促す。</li> <li>・子ども同士のトラブルなどは発達上のせいな姿であることを知らせ、理解や協力を促す。</li> <li>・子どもの様子知らせ、家庭との信頼関係を築くようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の意味や考え方を理解してもらうために、具体的な方法や内容について知らせる。</li> <li>◎いろいろな行事に参加することを通して、保護者に子どもたちの成長を伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の成長を教師と保護者で喜び、共有する。</li> <li>・基本的な習慣や態度、生活の仕方など進級に向けての課題について、保護者と共に考え、期待をもてるようにする。</li> <li>・次年度の交流に向けて小中学部の教員と情報交換を行う。</li> </ul>	